



令和6年3月1日
松前町立古城幼稚園

～素敵な名人～

園庭の木々の枝の先には小さな木の芽が膨らみ春の準備をしているようです。1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われていますが古城幼稚園最後の1か月を子どもたち一人一人が自分の宝物を増やしながらか成していけるようにしたいです。

そこで最近の生活の中で素敵な名人が増えてきたことを紹介したいと思います。それは、『聞き耳名人』です。きりん組とくま組の子どもたちに聞いてみました。『聞き耳名人あいうえお』その極意は…なるほどと思います。

- | | | |
|-------------|---------------------|----------------|
| あ … 相手を見て聞く | い … 一生懸命聞く。 | う … うなずきながら聞く。 |
| え … 笑顔で聞く。 | お … おへそを向けて終わりまで聞く。 | |

聞き耳名人が誕生している姿を見て、私自身も振り返ってみようと思いました。古城幼稚園の子どもたちが、「聞いてもらえる」うれしいと感じ、同時に「話をするって楽しさ」を感じられる『お話名人』となり会話の楽しさをみんなで味わいながら過ごしたいと思います。



～3月はこんなふうに過ごしたいな～



3歳

- ◎ 春の訪れや年中組になる喜びを感じながら友達と一緒に生活する。



4歳

- ◎ 年長組になる喜びと期待や自信をもち、いろいろなことに挑戦しながら自信をもって生活をする。



5歳

- ◎ 一年生になる喜びと自覚をもち、友達と一緒に最後の園生活を楽しむ。

内 容

- 自分の成長を感じながら自信をもって生活をする。
- 異年齢児とのつながりを楽しみながら、一緒に活動をする。
- 園庭の木々の花の芽吹きを見つけたり心地よい春風を感じたりしながら春の訪れを感じる。
- 思い出を振り返り、自分の成長を感じると共に身近な人への感謝の気持ちを伝える。



春を運ぶひな祭り



3月3日は、子どもたちが病気をせず元気に過ごせるようにお雛様を飾ったり、ひなあられ、ちらし寿司やハマグリのお吸い物を食べたりして、みんなの健康を願う日です。桃の花が咲くころに行われるので「モモの節句」とも呼ばれています。ひなあられには春夏秋冬の四季を表す色がついていて、1年間健康に過ごせますようにという意味があります。家でも食べる時ぜひ観察してみてください。



～睡眠をとろう!!～

夜の睡眠には、子どもの成長にかかわる大切な役割がいっぱいです。夜の時間は子どもたちと、どんなふうに過ごしていますか？テレビをつけっぱなし、おもちゃですっと遊んでいる…などで夜更かしになってはいませんか？子どもたちが寝る時は、親もちょっとテレビなどを我慢して一緒に布団へ入ってみましょう。絵本を読んだり、今日あった出来事を話したり、ゆっくりごろごろしていると、子どもたちも気持ちよく夢の中へ入れます。ぜひ試してみてください。



一年間の廃材の収集に、ご協力いただきありがとうございました。
いろいろな廃材を集め、届けていただいて子どもたちは製作活動を楽しむことができました。
今年度の収集は、2月末で終わらせていただきます。また、来年度もよろしくお願いいたします。

